

【法蔵館文庫】

中世の都市と非人

武家の都鎌倉・寺社の都奈良

まつお けんじ
松尾剛次 著
▼文庫判・並製カバー・331頁・定価 1,330円



非人はなぜ都市に集まったのか。彼らを救済した仏教教団とは。中世都市民の代表・非人と都市鎌倉・奈良を素材に、中世を読み解く。

【目次】

序文

第一部 武家の都・鎌倉

はじめに

第一章 都市鎌倉の構造

- 1 軍事都市鎌倉の誕生
- 2 武家の首都へ——宇都宮辻子御所への移転
- 3 宇都宮辻子御所の大きさ
- 4 宇都宮辻子御所と若宮大路御所の位置について

第二章 都市鎌倉と鶴岡八幡宮

- 1 都市鎌倉の宗教的中心「鶴岡八幡宮」の創建
- 2 鶴岡八幡宮の構造
- 3 鶴岡八幡宮と祭礼

第三章 都市鎌倉と仏教

- 1 鶴岡八幡宮と仏教
- 2 新仏教と都市鎌倉
- 3 都市鎌倉の経済

第二部 寺社の都・奈良と中世非人

はじめに

第一章 中世都市奈良の四境に建つ律寺

- 1 白毫律寺
- 2 眉間寺(廃寺)
- 3 大安寺

- 4 般若寺
- 5 律僧という機能——穢れを乗り越える論理

第二章 中世の非人とは何か

- 1 中世前期の非人(宿非人)の「職能」
- 2 中世後期の非人の構成と職能

第三章 非人統轄——非人はどのように管理されたのか

- 1 非人の統轄
- 2 中世非人統轄の特質
- 3 叡尊教団による非人統轄
- 4 絵図に見る非人統轄
- 5 非人にとつての中世後期という時代

終章

あとがき
文庫版あとがき

索引

◆著者・解説者略歴

松尾剛次(まつお けんじ)

一九五四年長崎県生まれ。日本中世史、宗教社会学専攻。山形大学名誉教授。東京大学文学博士。『忍性』『中世律宗と死の文化』『葬式仏教の誕生』『日本仏教史入門』『破戒と男色の仏教史』『叡尊教団の全国展開』など、著書・論文多数。

注文書	
(書店印)	様冊
ご担当	
法蔵館 定価 1,430円	
松尾剛次著 【法蔵館文庫】	
中世の都市と非人	
武家の都鎌倉・寺社の都奈良	
ISBN: 978-4-8318-2659-6 C1121	
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本史